

2026年度入学生の履修モデル

理学部基礎理学科／数学科・情報科教員免許

科目群	系列	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
基盤教育科目		フレッシュマンセミナー キャリアデザイン1 ◎初修外国語1 ●基盤英語 日本国憲法 健康の科学 データを読みとく 社会を読みとくA	2 1 2 2 2 2 2 2	キャリアデザイン2 英語コミュニケーション 生涯スポーツ	1 2 1	キャリアデザイン3	1	キャリアデザイン4	1
基盤教育科目から34単位以上を取得する。 外国語系教育科目は、6単位以上取得する。 外国語系教育科目で、◎は必須、●は選択必須である。 詳細は学生便覧を参照すること。									
基盤教育科目 履修単位数			15		4		1		1

科目群	系列	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
専門教育科目	基礎科目	情報リテラシー 情報リテラシーⅡ 基礎解析演習 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 教育基礎論 学習・発達論	2 2 0 2 2 2 2 2 2	電子計算機概論 情報システム概論Ⅱ 情報社会と情報倫理 ネットワークとインターネット 数学要論Ⅰ 数学要論Ⅱ 計算機数学	2 2 2 2 2 2 2	情報システム概論Ⅰ プログラム探究 微分積分学Ⅲ 線形代数学Ⅲ 上記4科目の中から未履修の2科目	4		
		基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 物理学実験 基礎化学Ⅰ 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ 地球科学Ⅰ 地球科学Ⅱ 上記8科目の中から5科目選択	10	微分積分学Ⅲ 線形代数学Ⅲ 上記4科目の中から2科目選択	4	教職関連科目より単位移行 (上限に含めない)	8		
専門科目				ネットワークとセキュリティーⅠ 線形数理 解析学Ⅰ 代数学Ⅰ 確率・統計Ⅰ 確率・統計Ⅱ 数学要論Ⅲ 上記2科目の中から1科目選択	2 2 2 2 2 2 2 2	情報システムⅠ 計算機とアルゴリズムⅠ コンピューターとプレゼンテーション 情報システムⅡ ネットワークとセキュリティーⅡ 計算機とアルゴリズムⅡ 上記2科目の中から1科目選択	2 2 2 2 2 2 2 2	解析学統論Ⅲ 代数学Ⅲ 幾何学Ⅲ 上記2科目の中から未履修の2科目	2
	理数系教員養成プログラム			教職基礎演習	1	数学教材開発指導 教職のための文章表現法 教職のための数学Ⅱ 教職のための数学Ⅲ 上記4科目の中から3科目選択	6	教職のためのプレゼンテーション(集中) 教職実践演習(中・高)	2 2
卒業研究								卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	4 4
教員養成プロジェクト関連科目	教職のための数学Ⅰ	2							
専門教育科目 履修単位数		26		31		38		14	
基盤・専門教育・教員養成プロジェクト科目 履修単位数		43		35		39		15	

基盤教育科目 取得単位数(指定された教職関連科目を含む)	35	34単位以上
基礎科目 取得単位数(教育法Ⅰ・Ⅱの8単位を含む)	56	36単位以上
専門科目 取得単位数	61	26単位以上
専門教育科目 取得単位数	117	80単位以上
総取得単位数	158	124単位以上

教職関連科目	教職論 教育課程論(集中) 教育相談の理論と方法	2 2 2	数学教育法Ⅰ 数学教育法Ⅱ 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ 学校経営(集中) 特別支援教育の基礎と方法 教育の方法と技術 生徒・進路指導論 介護等体験の基礎と方法(集中)	2 2 2 2 2 1 2 2 1	数学教育法Ⅲ 数学教育法Ⅳ 道徳教育の理論と方法 総合的な学習の時間の指導法(集中) 特別活動の理論と方法 教育実習事前・事後指導(集中)	2 2 2 1 2 1	教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ	1 3
教職関連科目 履修単位数		6		16		10		4

履修単位数(上限49単位)		47		48		47		17
上限に含まれない単位数		2		3		2		2
合計履修単位数		49		51		49		19

\* 卒業要件は124単位取得。数学科・情報科教員免許状を取得する者は指定された単位を修得するように専門教育科目を適宜選択する。

\*\*緑字は教職課程で必修科目、赤字は数学科教員免許で必修科目、青字は情報科教員免許で必修科目である。

上限に含めない科目